

# 環境教育インターンシップ生募集のご案内

環境教育のプログラムを研究開発し実践する NPO として、センスオブアース (SoE) が取り組む新たな試みである環境教育インターンシップ。プログラムを研究開発する場と、環境教育で実際に授業を行う実践の場。そのふたつの環境教育を学ぶ場を持つ SoE だからこの体験がここにはあります。ひとつの環境教育プログラムを作り上げ、子どもたちに向かって実践するという目標の中で活動を進めていきます。

## 環境教育インターンシップで出来ること

～環境教育プログラムの研究開発と実践に向けたフローチャート～

### プログラムのテーマを決定する。

環境問題に関するテーマは、基本的にインターンシップ生が自ら決定。希望がない場合には、SoE からご提案させていただきます。

※ SoE がこれまで実践してきたプログラムのテーマについては裏面をご覧ください。新規分野のプログラム開発の場合、SoE の活動趣旨との兼ね合いで本インターンシップにおいて開発内容を相談させていただいたり、丁寧に時間をかけさせていただいたりすることもあります。ご了承ください。

### プログラムを研究開発する。

定例のワークショップでの、教職経験者を交えたプログラムの研究開発。教育現場で通じるプログラムを共に作り上げていきます。必要に応じて勉強会なども SoE のイベントとして開催し、子どもたちへ届ける内容への理解を深めることもできます。完成したプログラムは、SoE のプログラムバンクなどに掲載させていただきます。同バンクは板橋区内の全園・全校に送付されます。

### 環境教育の指導力を高める。

SoE では、保育園・小中学校での出張授業への参加、ネイチャーゲームリーダー養成講座などの講習会の受講など、環境教育の指導機会・指導技術を身につける場を数多く提供しています。インターンシップ生として、活動に関わる中で指導力を高めていくことができます。SoE での活動を経て、現役の教員として活躍するメンバーと交流を持つことができるのも、魅力のひとつです。

### オリジナルプログラムを実践する。

完成したプログラムは、ほかの SoE 開発のプログラム同様、実践に向けて保育園・小中学校に広報を進めていきます。プログラムが受け入れてもらえると、いよいよ実践となります。指導者として、スタッフとして、自分の思いが出発点となった環境教育プログラムを子どもたちに届けることができます。

環境問題に興味がある、教員を志望している・・・そんな大学生・社会人の方々のインターンシップへの登録をお待ちしています。登録前に、センスオブアースの活動にボランティアでご参加いただけるとありがたいです。間近の予定については裏面をご覧ください。登録のお申し込み、お問い合わせは [info@npso-see.jp](mailto:info@npso-see.jp) まで (担当: 北野)





# センスオブアースがこれまで築き上げてきた環境教育プログラム研究開発・実践活動とは？

2007年に大学生との協働が始まって以来本格化した環境教育プログラム研究開発・実践活動。センスオブアースが研究開発を進めてきた環境教育プログラムは幼児向け3、小中向け12の全部で15。出張授業などを通して、各園・各学校で実践された回数は全部で85回に上っています。

【自然生態系分野】での体験型のプログラム、【食文化と環境分野】での身近な食べ物や水と環境とのつながりを提起するプログラムに加え、2012年度より原発事故を受けての放射線から身を守る方法を考えるプログラムについても研究開発を進めています。(数値は2012年3月時点)

## 自然生態系分野

ネイチャーゲームなどの手法を用い、自然に触れて感受性を高めるプログラムを開発しています。幼児向けには紙芝居を使った活動もあります。

### いも虫のたからぶくる(幼・保)

病気になったアオスジアゲハのお母さん。元気になってもらうため、いも虫になった園児たちがカードを使って自然の中ですてきな贈り物探しに出発します。



### 学校の木を決めよう(小)

ネイチャーゲームの活動で学校にある木の特徴に気がついた子どもたち。グループになって、ほかの友達に紹介したい自分たちの学校の木を決めます。



その他のプログラム

木の表情ってどんなだろ(幼・保)、イチヨウの精キロリの不思議な祈り(幼・保)、季節の自然で遊ぼう(小)、好きな色はどこにある(小) ほか

## 食文化と環境分野

フードマイレージやペットボトルの水の必要性を考えるプログラムを開発しています。その他、大豆由来の食品作りを体験する活動もあります。

### 食べものはどこから(小・中)

スーパーなどのチラシから作る産地マップ。産地の違いによる食材ごとの環境負荷の違いを知る食材選びゲーム。それらを通じて、フードマイレージや地産地消の考え方を学びます。



その他のプログラム

ペットボトルの水(小・中)、手前みそを作ろう(小・中) ほか

## その他の分野

放射線から身を守るためのプログラムのほか、エネルギー問題・ごみ問題などを考えるプログラムについて、研究開発を検討しています。

## これからのセンスオブアースの活動に参加するには？

### 活動予定・イベント情報

- 05.22(火) 板橋区内保育園にて「いも虫のたからぶくる」を実施
- 05.27(日) 定例ワークショップの開催
- 06.02(土) [ECO パーク 2012] (@ NHK) の第1日目に出席
- 06.02(土) ビオトープ整備の定例活動
- 06.03(日) [ECO パーク 2012] (@ NHK) の第2日目に出席
- 06.06(水) 板橋区内保育園にて「いも虫のたからぶくる」を実施
- 06.09(土) ビオトープ整備の定例活動
- 06.10(日) SoE ニュース 2012年6月号の発送作業
- 06.15(金) 板橋区内小学校にて「手前みそを作ろう」を実施
- 06.16(土) ビオトープ整備の定例活動
- 06.21(木) 板橋区内保育園にて「同じものをみつけよう」を実施
- 06.23(土) ビオトープ整備の定例活動
- 06.24(日) 定例ワークショップの開催
- 06.27(水) 早稲田大学にて環境教育の実践を報告
- 07.07(土) ビオトープ整備の定例活動
- 07.08(日) SoE ニュース 2012年7月号の発送作業
- 07.15(土) ビオトープ整備の定例活動
- 07.16(月) 日本女子大学にて放射線関連のプログラムを実施
- 07.21(土) ビオトープ整備の定例活動
- 07.22(日) 定例ワークショップの開催
- 07.28(土) ビオトープ整備の定例活動

※ 夏秋のお勧めプログラム (詳細は別紙参照)

- 08.02(木)～08.03(金) ネイチャーゲームリーダー養成講座
- 09.05(水)～09.08(土) 沖縄エコツアー (@備瀬)
- 10.05(金)～10.07(日) 三宅島エコツアー

【凡例】

- 出張授業 (環境教育プログラム研究開発・実践活動)
- 外部のイベントへの出席
- ビオトープ・校庭芝生の整備活動



### ビオトープ・芝刈りボランティアのご案内

センスオブアース設立のきっかけともなった学校ビオトープの整備活動。2011年2月に完成10周年を経て現在に至るまで、共に歩みを進めてきました。校庭の芝生整備のお手伝いも兼ねて、毎月第1・3土曜日(6月～8月は毎週土曜日)が定例活動の日となっています。そんなビオトープでの、植生の整理や生態系の記録の活動への参加者を募集しています。お問い合わせ、お申し込みにつきましては、下記の連絡先へとお願いたします。

### ～ ビオトープの生き物たち ～



### 各種活動・イベントへのご参加に際して

センスオブアースでは、活動にインターンシップ生やボランティアスタッフとしてご参加いただける方を随時募集しています。連絡先は以下の通りとなります。また、活動の予定などにつきましては、HPにて最新情報を公開しています。ご覧ください。

連絡先: info@npo-soe.jp (mail)  
03 - 3960 - 6052 (tel & fax)  
H P : www.npo-soe.jp